

医療・検査体制の強化について

令和3年1月26日

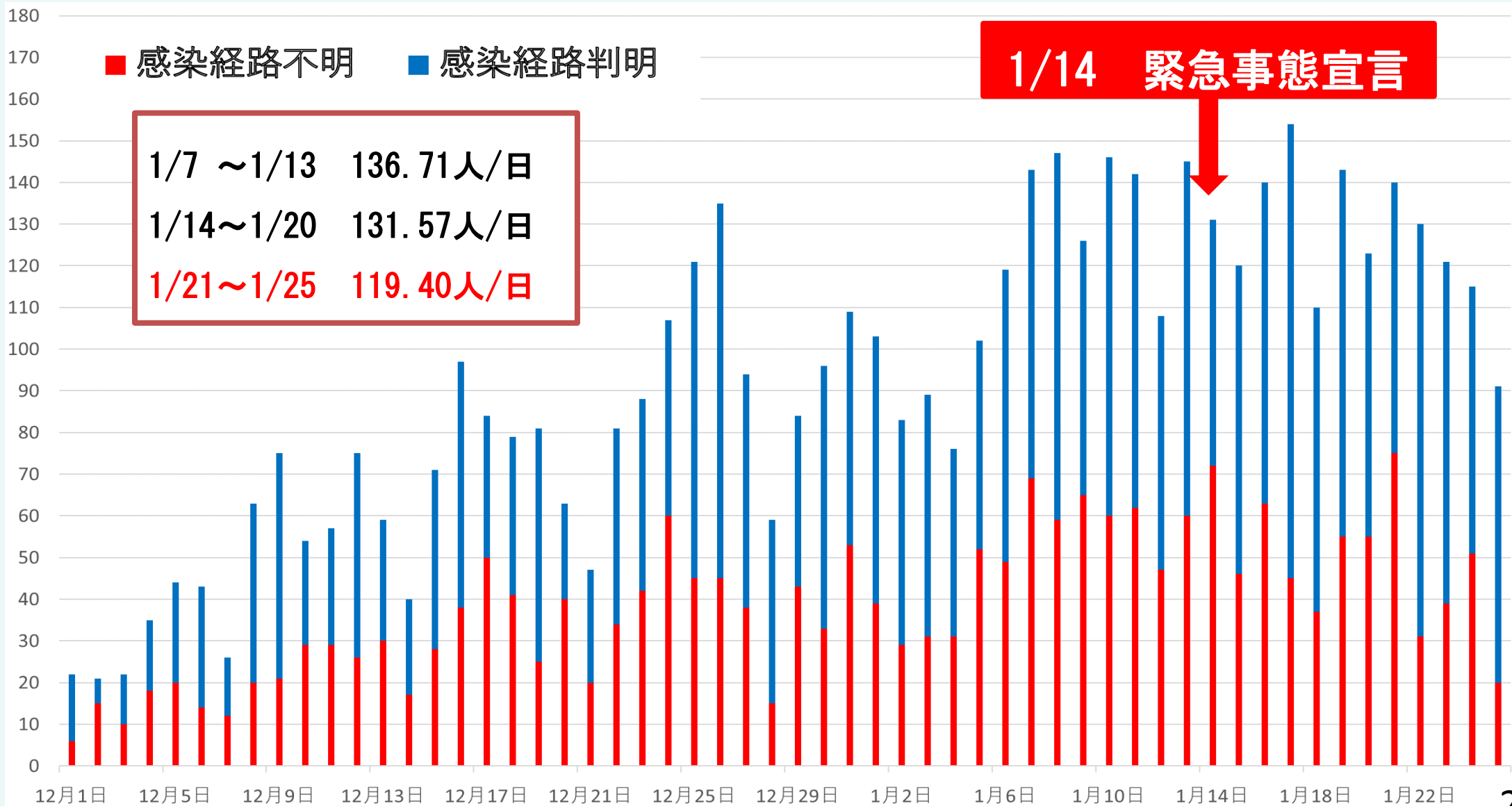


京都府知事 西脇 隆俊



京都府の感染状況

▶ 1月5日から一昨日まで、連続して感染者が100名超





1月の感染状況等

▶ 感染経路別の状況 (1月1日～20日)

- ⇒ 同居家族＋別居家族 50.9%
- ⇒ 医療施設＋高齢者施設 16.6%

▶ 感染経路不明者の状況

- ⇒ 不明者のうち勤労者の割合 約半数

▶ **緊急事態措置の取組状況**

→ 営業時間短縮目視調査 **95%の店舗が協力**

→ 12月24日と1月14日の人出状況比較(21時)

京都駅 ▲49%、四条河原町 ▲34%、四条烏丸 ▲22%



医療検査体制の強化等

現状・課題

- ▶ 感染者数は横ばい
- ▶ 適切な療養環境の確保が必要
- ▶ 高齢者施設等のクラスター対策が必要

医療検査体制の強化

1. **病床確保**に向けた対策
2. 自宅療養者に対する**健康管理支援**
3. 高齢者施設等の**PCR検査集中実施**



病床確保に向けた対策

対策

- ①効率的な病床活用
- ②看護師負担軽減
- ③受入病床の拡充

①効率的な病床の活用

⇒ 重症患者が軽快した場合など**迅速な転院**

下り搬送を円滑に実施するための体制を確保

患者搬送車両の確保（タクシー、福祉タクシー）



「下り搬送」のイメージ

入院医療コントロールセンターにおいて調整

(例) 中等症患者等が、軽快・回復した場合

中等症患者受入病院 A

症状軽快
(コロナ患者)

コロナ回復
(他の疾患あり)

コロナ患者用
タクシーで搬送

福祉タクシーで搬送

コロナ受入病院 B

軽快患者の受入

一般病院 C

一般病床で受入



病床確保に向けた緊急対策

②看護師の負担軽減

⇒ 本来業務に専念し、「すぐに使用できる病床」を確保

コロナ病棟の清掃や消毒を委託できる業者を確保

ビルメンテナンス団体への協力依頼

▶ 2月から、まずは6病院程度に導入

▶ 2月2日 導入病院を増やすため事業者に対する研修を実施

③受入れ病床の拡充

関係団体へ感染患者や回復者の受入を依頼



自宅療養者に対する支援

支援内容

【健康管理】

パルスオキシメーター、体温計の貸し出し

【生活必需品】

マスク、トイレトペーパー、ビニール袋など

【食料品】

療養に必要な期間(京都府管理栄養士がチェック)

※1箱:3食×3日分

対象者

自宅療養者全員(生活必需品、食料品は希望者全員)

事業開始

1月29日(金)に第一便を発送



PCR検査の集中実施

重症化リスクの高い高齢者施設等の従事者に対する検査

対象施設	クラスターが複数発生しているなど 感染拡大地域の 高齢者や障害児・者の入所施設
対象者	上記施設に従事する 全ての職員
実施方法	唾液検査キットによる採取及び民間検査機関委託
事業開始	2月上旬に宇治市で先行実施予定



学校におけるクラスター対策の強化

▶ 部 活 動

自校生徒のみ、校内、2時間以内の活動に限る

▶ 授 業

長時間、近距離で対面形式となるグループワーク、
合唱・管楽器演奏・調理実習等、密集や接触する
運動等は一時的に停止

▶ 修学旅行等

宿泊を伴う教育活動は実施しない



京都府緊急事態措置

不要不急の外出自粛 ※特に20時以降の徹底

飲食店等の20時以降の営業時間短縮

出勤者の7割削減を目標にテレワーク等の徹底

イベント開催は収容率50%以内、人数上限5,000人以下

大学等における懇親会や感染リスクの高い部活動の自粛



緊急事態措置に関する問い合わせ

京都府緊急事態措置に関する府民や事業者等の問い合わせ先

- ▶ **緊急事態措置全般及び営業時間短縮等について**
京都府新型コロナウイルスガイドライン等コールセンター
TEL: 075-414-5907 (平日9時から17時)
- ▶ **新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金について**
協力金コールセンター
TEL: 075-365-7780
(9時30分から17時30分(日曜日・祝日除く))

※その他京都府ホームページ上にもFAQを掲載済み